

茨城県の気温

茨城県の気温は長期的に上昇しています。この変化には、地球温暖化に加えて、都市化によるヒートアイランド現象の影響も現れているとみられます。

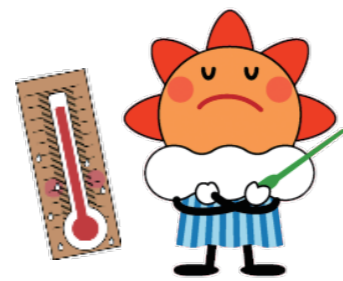
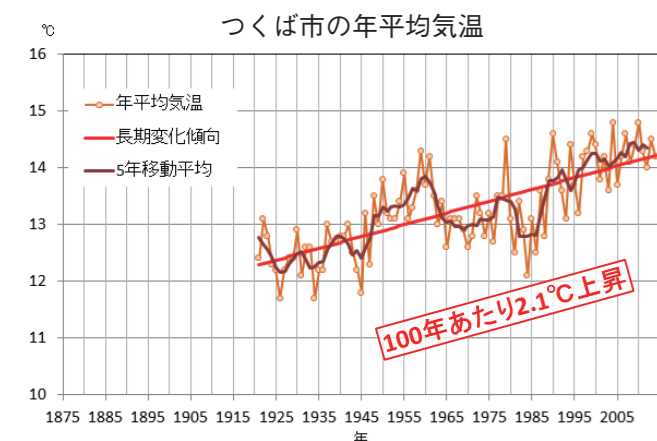
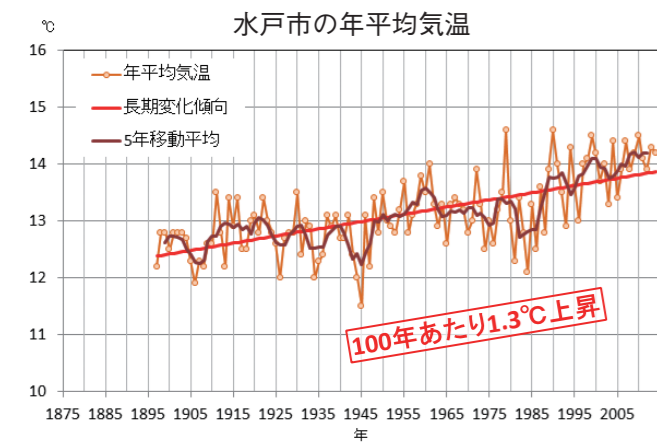
21世紀末の茨城県は、気温がさらに上昇すると予想されています。

◆これまでの観測結果

✓ 気温は上昇している

茨城県の年平均気温は、水戸市で100年あたり1.3℃、つくば市で100年あたり2.1℃上昇しました。この変化には、地球温暖化に加えて、都市化やその他の自然変動の影響も含まれていると考えられます。

上段は水戸地方気象台、下段は高層気象台で観測された年平均気温の経年変化を示す。

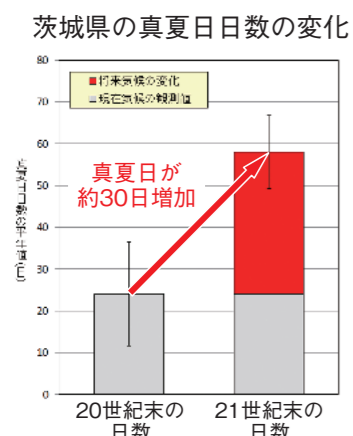


◆将来予測

✓ 更に気温が上昇すると予想される

スーパーコンピュータを用いた気象庁の地球温暖化の予測によると、茨城県では20世紀末に比べて21世紀末には以下のような変化が起こると予想されています。

- ◎ 年平均気温が約3℃上昇
- ◎ 真夏日日数が年間で約30日増加
- ◎ 冬日日数が年間で約30日減少



年間の真夏日日数の、20世紀末と比較した21世紀末における茨城県平均の気候変化の予測。黒細線は地点間(左)および年々変動(右)の標準偏差を示す。

温室効果ガスの排出シナリオは、化石燃料と新エネルギーをバランスよく使いながら、経済発展を重視しグローバル化が進化する社会を想定している。予測結果には都市化の影響は含まず、排出シナリオの変化やモデル精度などによる不確実性が含まれる。

家庭でできる対策の例

◆うちエコ診断とは

うちエコ診断では、「うちエコ診断士」が受診家庭とのコミュニケーションを通じて、ご家庭の省エネルギー対策・地球温暖化対策を診断するサービスを実施しています。

◆うちエコ診断でできること

あなたのおうちが他のご家庭と比べてエネルギーを無駄にしているかチェックができます



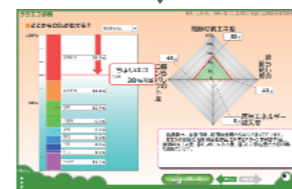
例えば
平均のご家庭と比べて、二酸化炭素の排出量が0.7倍と少ないようです。ただ、電気代と車の燃料代が平均のご家庭と比べて高いようです。

どれくらい削減するか目標を設定できます



例えば
どこまで光熱費や二酸化炭素排出量を削減していくか、目標を設定しましょう。二酸化炭素排出量を50%ぐらい削減すると、年間で光熱費は約18万円節約できることになりますよ。

どこからどれくらい二酸化炭素が出ているかチェックができます



例えば
ご家庭の「どこから」「どれくらい」二酸化炭素が排出されているかのうち訳を示したグラフです。多い順に①給湯②自家用車③暖房になっていますね。

暮らしに応じた効果的な対策を提案します



例えば
「節水シャワーヘッド」の対策はいかがでしょうか。簡単に取り組める対策です。家全体からの二酸化炭素排出量の5%を削減でき、光熱費は約2万円お得になる対策ですよ。

診断の流れ



うちエコ診断に関する詳しい情報は

うちエコ診断制度 [検索 http://www.uchieco-shindan.go.jp/](http://www.uchieco-shindan.go.jp/)



「うちエコ診断」は環境省の登録商標です。うちエコ診断制度運営事務局(一般社団法人地球温暖化防止全国ネット) TEL 03-6273-7785(代表)

茨城県の気候変化

— 私たちの周りの地球温暖化 —



詳しい情報はこちらへ

気候変化レポート 2015 — 関東甲信・北陸・東海地方 —
http://www.jma-net.go.jp/tokyo/sub_index/kikouhenka/



水戸地方気象台 茨城県水戸市金町 1-4-6 TEL: 029-224-1106